

樋脇分館
毎月、テーマを設けて関連図書の展示を行っており、「関心がなかったけれど、ついつい借りてしまおう！」と好評です。
▲10月のテーマ▼
・一般向けII本から聞こえるメロディ
・子ども向けII色・いろ
いろ アートな絵本



里分館
里公民館内にあります。希望の本を購入したり、他の図書館から取り寄せたりするなど、利用者の方々の「すぐに」をかなえられるよう努めています。



分館に出掛けませんか
行楽シーズンでもあるさわやかなこの季節は、読書にも最適です。本市には8つの分館があり、週末も開館しています。
▼各分館の開館時間II 9時~17時15分
▼各分館の休館日II 第3日曜日、祝日、年末年始

東郷分館
中央図書館に近いので、多くの方が図書館を利用されています。また、絵本はタイトル順に整理されており、探しやすくと好評です。読書に限らず、憩いの場としても利用してください。

祁答院分館
祁答院公民館内の分館には、畳コーナーもあります。公民館ロビーのソファで庭を眺めながらの読書も楽しめます。たくさんのお本と、とびっきりの笑顔をお迎えます。

鹿島分館
鹿島公民館内にあり、子どもから大人まで多くの方に利用されています。鹿島町は恐竜と縁が深いことから、恐竜に関する児童書なども充実しています。

下飯分館
下飯支所1階にあり、どなたでも気軽に利用できる図書館です。移動図書館車もあり、下飯島だけでなく上飯島の学校や集会所などにも、毎月巡回しています。

上飯分館
上飯総合センター2階にあり、「赤ちゃんから大人まで、明るく楽しく親しみやすい図書館づくり！」を目標に、たくさんのお本をそろえています。

行こうよ図書館へ

読書週間がはじまります
標語「本に恋する季節です！」
10月27日(金)~11月9日(木)は読書週間です。
全国から寄せられた応募作品から選ばれたこの標語には、「本に親しみを持つ人が少しでも増えてほしい」「本の世界にときめいてくれるといいなあ」との思いが込められています。

入来分館
入来籠武家屋敷群内の自然豊かな場所にあり、おはなしグループ「おじやはんか入来かいたいもんそ会」による「おはなしひろば」も大人気。特に子ども利用が多い図書館です。

児童書
すていね! みんなの通学路 ~世界に生きる子どもたち~
ローズマリー・マカーニー 文
西田 佳子 訳
(西村書店)
険しい山道、高いがけ、危ないつり橋などを通して、毎日懸命に学校へと向かう世界の子どもたちのさまざまな通学風景を紹介した写真絵本。そのひたむきな姿は、勇気と元気を与えてくれます。

児童書
おもしろい! 進化のふしぎ 続ざんねんないきもの事典
今泉 忠明 監修
下間 文恵 他 絵
(高橋書店)
役に立たない能力や、不思議な力を持つ生き物たち。続編となる今回は、恐竜などの絶滅種も掲載。笑えて、ちょっとためになる「ざんねんな」生き物の真実が満載の1冊です。

一般書
十歳までに読んだ本
西 加奈子、益田 ミリ、杏 他 著
(ポプラ社)
子どもの頃に読んだ思い出の本はありますか? 作家・女優・映画監督ら70人が大切な一冊についてつぶやきます。あの頃のドキドキやワクワクがよみがえり、大人になった心に響く1冊です。

一般書
5分で涙があふれて止まらないお話 ~七転び八起きの人びと~
志賀内 泰弘 著
(PHP研究所)
小姑に意地悪されたお嫁さん、借金苦から死のうとする経営者など、悲しみや苦しみを抱えた人たちに起こる心温まる奇跡とは。温かい人情を描いて感動を呼ぶ連作短編集。

下飯分館から

今月のおすすめ本

川内
キッズキャンプで新しい自分を発見
8月19日(土)、20日(日)の2日間、少年自然の家主催のキッズキャンプが行われました。夏空の下、小学3・4年生の38人が、テント張りやキャンプファイヤー、モトクロスなどさまざまな活動を体験。自転車運転に不慣れで悪戦苦闘していた児童も、次回行われる夏のアドベンチャーにまた挑戦したいと、練習に余念がありませんでした。

初期消火活動の功績を称え
消防局長表彰
8月30日(水)、火災の延焼防止に貢献したとして、(株)パーツ精工鹿兒島工場を表彰しました。

8月2日(水)、同工場の隣地で発生した火災を従業員が発見。従業員12人が協力して、工場内の屋内消火栓などで消火活動を行い、火を消止めました。この消火活動がなければ、被害が拡大していた可能性があります。

国際協力体験事業への参加報告で市長表敬訪問
8月29日(火)、神村学園中部3年生の坂口未結さんと川内高校2年生の井ノ原和さんが市長を表敬訪問しました。2人は、7月に県青少年国際協力体験事業でラオスを訪問。青年海外協力隊員の活動視察や現地の人々との交流体験を行い、その活動の様子などを報告しました。この事業を通して、2人が国際協力へさらなる理解を深め、活躍することが期待されます。

まちの話題
市内各地から
ライトアップされた幻想的な藤本滝
(樋脇町藤本地区)
平成29年8月14日撮影

「大小路パークガーデン」が開園しました
9月3日(日)、地区住民の方々により、改修された太平橋下流の川内川堤防の空間を有効活用した大小路パークガーデンが完成しました。これは「皆で集う! 育てる! 楽しむ!」をモットーに、地域の環境美化や景観の向上を目指して設置されたものです。この日、子どもたちによる花の植栽の他、協力者への感謝状贈呈などの完成式典が行われました。
【写真・記事提供】=大小路パークガーデンプロジェクト

里
昔の風景に思いをはせて
カノコユリ植栽体験
8月22日(火)から2泊3日の日程で「れいめい中学校甌島宿泊学習」が行われ、自然豊かな上飯島で、生徒たちが交流を深めました。23日(水)は5班に分かれてのフィールドワークを実施。昔の景観復元をテーマにした班では、「段々畑百合の会」会長の辻和夫氏を講師に、カノコユリ植栽などを体験しました。

「まちの話題」は、市民の皆さんから情報提供をいただき、身近な話題を掲載しています。ぜひ、投稿ください。

